

平成24年12月26日

福島県民の「内部被ばく特別健診」を再開しました

広島大学は福島県からの避難者を含む福島県民を対象にした「内部被ばく特別健診」を平成23年8月、本学病院で開始しました。平成24年1月からホールボディカウンタ性能向上のための整備を行うため休止していましたが、整備作業を終了し、平成24年11月20日に特別健診を再開しました。

特別健診は当面、毎週火曜日に行い、その日に担当医師が結果を説明します。平成24年12月25日現在、合計65人が受診し、問題のある方はいません。

(ご参考)

現在、福島県から広島県内に避難され、総務省が実施している「全国避難者情報システム」に登録されている方を対象に、健診費用(2万円)は広島県が全額支援しています。

【お問い合わせ先】

広島大学病院広報室 山内雅弥 (やまうち・まさや)
TEL (082) 257-5418



入院棟の地下に設置されたホールボディカウンター



ホールボディカウンターの内部
検査を受ける人はこの中に入って検査を受けます